

— 高品質な標本のご提供 —

「ゲノム検査用スライド標本作製」

クリニカルグレードで研究用途にも対応

腫瘍含有率の測定も可能

ゲノム診療用病理組織検体取扱い規定(日本病理学会)遵守による

徹底した**工程・品質管理**

病理医による組織切片上の有核細胞中の**腫瘍含有率の確認**

ホルマリン固定臓器、FFPE ブロック**どちらにも対応**

スライド標本作製の流れ

検体処理



- Contaminationを避けるためピンセット、グローブ等は検体ごとに交換
- 処理したカセットはメッシュ袋に入れる

VIPセット



- カセットをメッシュ袋に入れたままで実施
- 他検体と触れないようにセット

包埋



- 検体毎にピンセット、グローブの交換

薄切



- 薄切くずでのcontaminationを避けるためにカセットホルダーをラップで覆い検体ごとに交換する



- 検体毎にメス、グローブ、切片を拾うためのつまようじなどを交換
- 薄切くずでcontaminationしないように検体毎にメスホルダーを清掃

伸展



- 水槽内でのcontaminationををけるために、ガラスに直接DNase/Rnase free水を滴下して切片を貼付

ユーロフィンジェネティックラボ 病理細胞検査部のご紹介

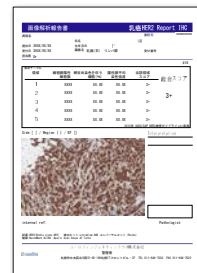
ユーロフィンジェネティックラボ株式会社は、国内で唯一、**遺伝子解析部門と病理診断部門が統合された**受託解析センターです。

病理医による病理判断と最先端の分子生物学解析技術を駆使し、**バイオマーカーの総合的探索、評価の**サービスをご提供しています。

■ 主なサービス

病理細胞検査業務

- 病理医が年間十数万件の病理細胞診検査を実施
- 病理専門医と、依頼主である臨床医(主治医)様との直接対話による**臨床診断連携強化**



コンパニオン診断薬(CDx)等

- ER・PGR・HER2・HER2FISH・PD-L1など国内承認薬の適応判定の補助を施行
- 病理医による鏡検情報及びScoreの確認を記載した**画像報告書**もご返却

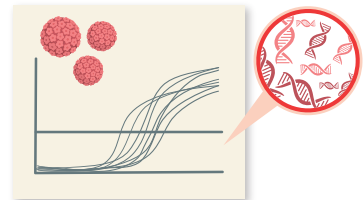
特殊染色

- 病理検査に必要な様々な染色を実施



画像解析

- 免疫染色(IHC)やFISH染色標本の客観性と再現性に優れた画像解析データのご提供
- 免疫染色標本: 対象領域中の染色強度、面積、陽性細胞数などの算出
- FISH染色標本: ターゲット遺伝子とコントロール遺伝子(セントロメア)のシグナルの比を算出する遺伝子増幅解析、転座(分離、融合)、欠失の解析



HPV 遺伝子解析/併用検査

- 子宮頸がんの検診率向上を目的に、医師採取のみならず**自己採取 HPV**の郵送検査を実施
- 原因ウイルスであるHPVをPCRで検出し、異常細胞が見つかる前の「**予防医療**」に貢献



癌遺伝子パネル検査

- WHO分類に基づく診断に必要な遺伝子解析に対応

ルーチンの検査に加え、お客様からの様々なご要望にも個別に対応しています
お気軽にお問い合わせください



ユーロフィンジェネティックラボ株式会社

〒060-0009 北海道札幌市中央区北9条西15丁目28-196

TEL: 011-644-7333 e-mail: GLab_patho@gsjp.eurofinsasia.com

<https://www.gene-lab.com/>

©Eurofins Clinical Testing Services Japan 2024 GP-002

 eurofins